

令和元年度 第2回 大阪府立春日丘高等学校 学校運営協議会（全日制部会）議事録

◇日 時 令和元年 10 月 30 日（水）14：00～16：00

◇場 所 各教室および校長室

◇出席者 運営協議会委員

下村孝（委員長）、磯村昌宏、岩井真弓、有福利恵、花崎知則
事務局

福岡明富（校長）、宮城良明（事務局長：教頭）、清水紀行、池田隆宏、
大岡成樹、吉新聖二

◇内 容 授業見学（省略）

学校経営計画及び学校評価、学校の近況について（報告：省略）

協議・意見交換

◇協議・意見交換（○：学校運営協議会委員の発言、●：学校教職員の発言）

○英語の授業を見学して OHC 機材を使用しているのが非常に印象的でした。他の授業でもそのような取り組みは行っているのでしょうか？化学の授業でも予備実験の様子や写真を資料として使うのも良いのではないかと思います。

●OHC 機材を使った授業は他の科目でも行っています。

○実験はどのくらいの頻度で行っているのでしょうか？

●理科の実験は他校に比べて多い方で、物理では3年生でも年に3、4回実施しています。2年生では年に6、7回ですね。夏にチャレンジ教室を実施して、そこで実験も行いましたが希望者が多く、とても盛り上がっていました。

○やっぱり、プリントだけでなく実験がある方が頭に残りやすいみたいですね。

○実験の注意点などを、あらかじめ写真などを用い、プロジェクター等で示しておくのも面白く、良い授業になるのでは、と思います。

●夏休み実施のチャレンジ教室（春日丘の先生の授業体）では、理科だけでなく全教科で実施したところ、非常に好評でした。本校に興味を持つ生徒を増やしたいですね。

○視覚障がいを持つ生徒に対しての配慮は行っていますか？

●使用しているチョークに工夫をしています。板書で使う色にも配慮していきたい。

○ある授業で赤色を利用していましたが、黄色の方がよいと思います。一般的に男子生徒だと10人に1人くらいの割合で赤と青の認識をしない生徒がいると言われています。

○板書についてですが、しっかりとノートを取れている生徒さんはどのくらいいるのです

か？ノートテイクについて学ぶのも大事だと思います。

●自分でノートを取れている生徒は多くはないですね、ほとんどがただ写すだけだったりします。ただ綺麗にノートを取り要点をまとめている生徒はやはり成績上位層に多いです。

○大学でも、的確に要点を書くことができている学生は、成績が良いですね。やはりノートの取り方は成績と関連がありますよね。

○海外での企画が様々ありましたが、参加者の推移はどのようになっていますか？

●今年は例年に比べ多い傾向にあります。定員数以上の応募があり、選考を実施している状況です。本校はユネスコスクールとして、東北プロジェクトや、アジアユースサミットにも参加しています。

○体育祭の実施を前倒しにするそうですが、6月のいつ頃を予定していますか？

また、6月でも暑いのではないのでしょうか？

●実施については6月上旬を考えています。確かに暑さや梅雨という懸念事項はありますが、現状よりは実施しやすいと考えます。こまめに水分補給するような工夫をしていきます。

○小学校では、5月の運動会でも暑いという意見もある。茨木市内の中学校で、体育祭6月実施は1校だけ。雨が心配だからだが、その対応ができるのであれば6月開催をめざしたい。

○新テストに向けて具体的にどのようなことを行っていく予定ですか？生徒達の様子はどのようにでしょうか？

●3年生は指定校推薦が例年の2倍ほどになっており、浪人したくないと考えているようです。今年は部活の引退も早かったです。また、模試の結果を見ても安全圏内の大学を志望する傾向があります。

新テストに向けては特に数学など先生方の中で授業内容を変えている人もいるが、学校全体として変更をしているわけではない状況。出題内容がまだはっきりと確定しておらず、対応が難しいところがある。

○新テストについて保護者への説明はありますか？

●新テストの内容が変わっているので説明できないのが現状。ほとんどの大学で従来と変わらないと説明しているが、生徒は不安を抱えています。

○保護者もわからないので、定期的に説明する機会を設けた方が良いかもしれませんね。

○携帯電話の持ち込みについてはどのように指導していますか？

●基本的には授業中は電源を切るよう指導している。テストの間は電源を切ってカバンの中で保管。携帯が鳴ってしまうと教師が1日預かるなど対応を行う。授業によっては開始前に携帯電話を回収する授業や、調べ物をする際に使用している。

○頭髪についてはどのような指導を行っていますか？

●頭髪に関する校則はないため、生徒は自由にしている。